

拠出金名:国連地雷対策支援信託基金(VTF)

国際機関等名	国連PKO局地雷対策サービス部 (英文名称・略称) United Nations Mine Action Service (UNMAS)					
種 別	(国連(事務局)) 国連(基金・計画)		国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省国際協力局人道支援室					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額			レ ー ト	拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2			
平成18年度	41,459	374		1 \$ = 111円	(2006年) 0.7	100
平成17年度	46,065	431		1 \$ = 107円	(2005年) 0.8	100
平成16年度	55,713	506		1 \$ = 110円	(2004年) 1.2	100
拠出上位5ヶ国・地域(注2)				国際機関等の財政 (2006年度決算)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 93,923,553ドル		
1位	EU	40,209	27.5	当該年度の支出 83,045,939ドル		
2位	カナダ	21,062	14.4	次年度への繰越 49,079,814ドル		
3位	英国	20,766	14.2	会計検査機関名		
4位	日本	15,456	10.6	国連会計検査委員会		
5位	オランダ	14,852	10.2	(UN Board of Auditors)		
上記の率及び順位は2004年1月～2007年2月のもの				(現在の構成員の出身国:南ア、フィリピン、仏)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
国連PKO局地雷対策サービス部(UNMAS)は、国連の下で実施される対人地雷対策事業に関し、地雷対策支援信託基金を使用して支援する際、ドナーと事業主体を結び付けるため連絡・調整を包括的に行っている。本信託基金への拠出金については、ドナー国の意思に基づいてイヤーマークできるため、我が国の意向を反映させることが出来る。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
タスク別(国別、テーマ別等)に事業部及び政策部といった部署の垣根を越えて業務チームを編成、国連内で選定された地雷対策の政策が現場に反映されるよう更なるタスクマネジメントの強化を図っている。国連地雷対策支援信託基金(VTF)マネジメントの強化を目的として、財務担当官以外に、VTF管理専門担当官を採用、拠出手続きならびにドナーへの報告書等につき提出のシステム化を図っている。現在、UNMASと他の国連専門機関との更なる連携の強化を図り、他機関との間の役割の明確化により、今後更なる効率的な地雷対策支援の調整メカニズムの実践化を図る。						
邦人職員数 うち幹部以上	1人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体に しめる率		24人 4.2%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
なし						
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
UNMASは、当方からの要請により、邦人派遣をコンポーネントとする事業を積極的に実施している。2007年11月下旬から12月上旬にかけて訪日予定のゲイラードUNMAS部長に対しては、引き続き邦人派遣事業の実施とその後の正式採用に関して、積極的に働きかけていく。						

(注1) 拠出率は、我が国によるUNMASへの国際機関等拠出金からの拠出額(暦年)が、ドナー各国によるUNMASの管理するVTFへの拠出総額(暦年)に占める割合。

(注2) 「拠出上位5ヶ国」の拠出額については、2004年1月から2007年2月までの各国の拠出累計であり、拠出率はUNMASに対する拠出金の総額に対するもの。